

国保改善運動全道交流集会

高い国保料・税、そのため滞納世帯が増大し、差し押さえなどの制裁も増えています。
また、高い窓口負担のため、経済的理由で受診を控え、手遅れ死まで発生しています。
こうした下で、道内でも、住民の運動と自治体関係者の奮闘で、国保の改善も行われています。
国保問題を改善させるため、国保をめぐる情勢や課題を学び、各地の実態や取り組みを交流します。

記念講演

「国保をめぐる情勢と今日的課題(仮称)」

講師 長友 薫輝 氏 三重短期大学准教授

大阪府の門真市の国保実態調査などにも関わり、国保をはじめとした医療問題、社会保障分野の研究者です。

近著に『経済 2012年12月号』（「税・社会保障一体改革」のたたかい 国保 自己責任と助け合いからの脱却）など。



特別報告 「高すぎる国保料・滞納制裁とのたたかい」 佐藤宏和・道生連事務局長

日時 2013年 2月23日(土) 9時30分～16時

9時30分～ 問題提起 10時～ 記念講演 11時45分～ 特別報告
13時30分～16時 交流 (滞納処分問題、窓口負担減免、保険料・税引き下げなど)
*各分野からの経験の報告も予定しています。

場所

北海道高教組センター 大会議室 **参加費 500円**

(札幌市中央区大通西12丁目)

主催 国保改善全道交流集会実行委員会 事務局 北海道社保協 (電話 011-758-2648)

《参加申込書》

氏名	連絡先 (住所/所属団体)

◎申し込み:北海道社保協事務局 FAX 011-758-4666 Mail shahokyo@dominiren.gr.jp